

保健だより 1月

2014.
1月20日
発行

スマイル 1B 齋藤 夢子・石橋 芽

まちがいがごと 7

つのまちがいを
さがそう!

注意しよう 雪の日の登下校



注意しよう 雪の日の登下校



インフルエンザの予防には
みんなの「かからない」、「うつさない」という
気持ちがとても大切です。
手洗いでインフルエンザを予防して、
かかったら、マスク等せきエチケットも忘れずに

庄農 保健課だより

平成26年1月発行

1年生に対する自動体外除細動器（AED）講習会 生徒の感想から

実施日：平成25年12月11日（1A）12日（1B）13日（1C） 講師：鶴岡市消防署 藤島分署職員

- 人を助けるのは、本当に大切な行動だと思う。ちょっと知っていたけど実際にやってみるとむずかしかったです。そういう場面になったら焦らず、しっかりやりたいです。
- 自分は、幼少時祖父から心肺蘇生をしてもらって命を救われました。助けてもらった命なので大事に生きてみたいです。倒れている人がいたらこの経験をいかして対応したいです。
- 人が、倒れたときに自分には何もできないと思っていたけど、AEDの講習会を聞いてできることがあるとわかりました。人が倒れていたら助きたい気持ちが強くなりました。
- 全体的に分かりやすかった。講習前は、そういう場面にあったらあわてるだけでなにもできなそうだったけど後だと自分でも助けられそうな気がしてきた。
- AEDの使い方を聞いてとてもよかったです。今日は、人形だったけど本番は人間の命なので助けていきたいです。
- とても分かりやすく楽しかった。もしこういう事が将来あったら絶対助けられるようしっかり練習した。人工呼吸がうまくできるかちょっと心配です。
- 恥ずかしい気持ちが出て笑ってしまったが、いざとなったときのことを想像した時、ためらわずに取り組むことができました。
- 中学生の時は、1人1人やることができなかつたのですが、今日は、1人1人経験できたのでわかりやすかったです。人形だからゆっくりと焦らずできましたが、実際は人なので、集中してがんばりたいと思いました。今日はありがとうございました。
- AEDの講習会では楽しくできました。順番にやっていたのですが、心臓マッサージが難しかったです。教えてくれた人が、とってもおもしろくて、やさしく教えてくれました。
- 最初は、恥ずかしくてやりにくいなと思っていましたが人の命を助けるためには絶対にしなければいけないことなので真剣に向きあいました。内容も分かりやすく教えてくださりありがとうございました。
- 心肺蘇生法や胸骨圧迫の仕方を教えていただきました。実際に人形へやってみて、とても緊張しました。でもしっかりできたのでよかったです。
- 消防士の方がAEDを使っている現場を見たことがあり、周りの人は何もすることができませんでした。今回の講習会で使い方、やり方など覚えたので、これからは備えておきたいと思いました。
- 体験を通して、胸骨圧迫・人工呼吸のやり方がわかった。恥ずかしがらずに人を助けるためにがんばって救急車が来るまでやりたい。圧迫の仕方では、ちゃんと教わったことをいかして、押す位置や早さに気をつけたい。人を助けるために自分でできる事をして人を助けられたらいいと思いました。

